

◆ニックネーム・グループ名（人数）

くじら （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

フードマイレージを減らそう

活動の動機

気候変動の原因は、温室効果ガスによる地球温暖化です。地球温暖化の原因となっている温室効果ガスを、どうすれば減らす事ができるのか、私たちにもできる具体的な解決策を知りたいと思い、この活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月8日から令和3年8月12日

ゴール

8 11 13

解決したい地域の課題

地球温暖化を原因とする気候変動によって、干ばつによる飢饉や集中豪雨による洪水、海面上昇による海岸浸食など、人々の暮らしに大きな影響が現れ始めていることです。

目指す将来の姿

目指す将来の姿は、地球温暖化対策が進んだ低炭素社会や、環境への負荷が少ない循環型社会、自然環境の保全が図られた自然共生社会です。温室効果ガスの排出量を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、私たちにとっても、環境にとっても優しい社会にしていきたい。

活動の内容

食材の輸入に伴う環境への影響を数字で表した「フードマイレージ」を減らすために、地産地消を意識した買い物をし、その食材で、5日間料理を作って食べるという活動です。5日間のうち買い物へは、2回行き、地元で獲れた食材のみを購入します。今回の活動では、「豊橋産」のみの食材を購入し、5日間使うことをポイントに加えました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

なぜゴミの分別があるのか

活動の動機

豊橋市と豊川市では分別の項目が違ったりかなせ違ったりが気になったから。
豊橋市で出されたゴミ処理緊急事態がどのような理由で出たのかが気になったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日

ゴール

11 12

解決したい地域の課題

ゴミの分別が徹底されていない。
燃えるゴミの量が多い

目指す将来の姿

ゴミの分別が徹底されていてリサイクルができるものがきちんとリサイクルされる社会。

活動の内容

豊橋市はゴミの分別の項目が豊川市と比べて多い。それは3年前まで燃えるゴミの量が全国の平均以上もあり燃えるゴミの量を減らすために生ゴミと燃えるゴミは別々に集めるようになった。そして回収された生ゴミはバイオマス発電として使われるようになりクリーンなエネルギーに。ゴミの分別の項目が多いのはそれだけ再利用可能なものを再利用していた。なので私は自分の家にある再利用可能なものを集めて回収箱に入れる活動をした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

まーるゆらゆら（ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ハンドメイドと3Rの世界！

活動の動機

私は物を大切にすることが今の自分が社会に果たすことができると考えたのでSDGs12の目標を目指し取り組みました。課題・研究・実行していくともっとハンドメイドや3Rについて興味が湧きました。



取組・活動 実施日

令和3年8月13日

ゴール

12 11 1

解決したい地域の課題

物が汚れてる、身に合わない＝使えない、廃棄という固定観念をハンドメイドまたは、3Rの行動に変えていき、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指す。

目指す将来の姿

物が汚れてる＝使えないという考えではなく、まだ使える！リメイクしよう！という気持ちにさせるようなハンドメイドやリサイクルショップを利用することで、支え合って生活していく環境をつくる。そして物を大切にできる行動力を身につける事で、ゴミを減らして環境にやさしい社会を目指していく。

活動の内容

1日目は自分の身の回りにはどのような物が大切に使い続けられているのか調査していくと、色あせたタオルとリサイクルショップで購入した洋服について追跡したいと思いました。2日目はその色あせたタオルを雑巾にハンドメイドでリメイクしました。ミシンでとても簡単につくることができました！リサイクルショップの洋服は今最先端の流行りの服で気に入ってます！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ペットボトルフラワーを作る

活動の動機

ペットボトルは身近にあるもので、ペットボトルフラワーを作ること
は、自分で簡単に、楽しく出来たと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月13日から令和3年8月14日

ゴール

11 12 7

解決したい地域の課題

ペットボトル製品を使用したあと、道に捨てたり、海に捨ててある、という状態をなくすことです。
ゴミがない街はとてもいい気分になるからです。

目指す将来の姿

マイボトルを持ち歩くことを習慣化できるといいと思います。マイボトルを持ち歩くことでペット
ボトルを作る必要がなくなるからです。また、海にゴミを捨ててしまうと、生態系にも悪い影響が出
て、海に住む魚を我々人間が食べる事で大きな被害が予想されるので、ペットボトルは使わない、リ
メイクするといいと思います。

活動の内容

家にあったペットボトルでペットボトルフラワーを作りました。
普通は数時間で作れるものですが、私は2日間に分けて作りました。1日目はペットボトルを五角形
に切った後、花形にして2つ穴を開けました。2日目は花をトースターで焼いて、花を4~6個針金で
繋げました。これで完成です。
今までは捨てていたペットボトルが花になったのでとても嬉しかったです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

リサイクル活動に取り組む

活動の動機

ごみ捨ての手伝いをした時、自分が捨てていたごみを見ると、リサイクル出来るごみも燃えるごみに入れていることに気づきました。それをきっかけに、リサイクル出来るごみは分別しようと思いこの活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年7月30から令和3年8月16日

ゴール

14 15 11

解決したい地域の課題

私のように、分別出来るごみや、リサイクル出来るごみを、そのまま燃えるごみなどに入れてしまっている人もいますので、燃えるごみを減らし、雑がみに出来るようにしたいです。

目指す将来の姿

私は、資源ごみのリサイクル活動を実施することで、15番陸の豊かさも守ろうを達成することができると考えました。リサイクル活動を行うことで、自分自身もごみの分別やリサイクルについて知ることが出来ると同時に、燃えるごみを減らすことができると思いました。

活動の内容

お菓子の箱やティッシュの箱、トイレットペーパーの芯などの、いらない雑がみは雑がみ分別袋や紙袋の中に入れて取っておく。袋に入れる前に、お菓子の箱は、トレーなどがある場合はトレーを燃えるごみに出し、ティッシュ箱はビニールを剥がして、プラスチックごみにだすなどの、資源ごみ、リサイクルに分別をする。分別出来るごみを事前に調べておく。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

530発祥地から530の地へ

活動の動機

豊橋はごみゼロ運動発祥の地だと聞いていたけれど、通学路にはたくさんのゴミが落ちていて、残念に思いました。ゴミを拾って、きれいなまちづくりに少しでも貢献したいと思い、この活動をすることに決めました。



取組・活動 実施日

令和3年8月17日から8月24日

ゴール

15 11

解決したい地域の課題

外を歩くと、ペットボトルや空き缶等のゴミが落ちていて私はあまりいい気持ちになれません。豊橋市はごみゼロ運動の発祥地だと誇れるようなきれいな街にしたいので、ゴミが落ちているという課題を解決したいです。

目指す将来の姿

町にゴミが落ちているのは、豊橋市に限らずいろいろなところで問題になっていると思います。高速道路や山の中でもゴミを頻繁に見かけます。ゴミ拾い活動を通して陸の豊かさを守り、綺麗で住み続けられる町を将来の日本にも続いていけるようにしたいと考えました。

活動の内容

通学路に落ちているゴミがどんなものなのか調査をしたところ、小さいビニールや紙のゴミが多いことに気づきました。そのため小さなゴミが拾いやすいようにつかむものを割り箸とせんたくばさみを使って制作しました。そして通学路のゴミ拾いをしました。実際に活動してみるとゴミ拾いは1人で行うのは容易なことではないと気づきました。周囲の目が気になったり、ゴミが多くて拾いきれなかったりしました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ぱんだ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

捨てるものをリメイクしよう！

活動の動機

私は、着なくなった服やペットボトルを何か役に立つものに変えられな
いかと考えました。家にあるもので簡単にできるものを作ろうとおもい
ました。



取組・活動 実施日

令和3年8月16日から令和3年8月29日

ゴール

11 12 14

解決したい地域の課題

使えなくなったものをすぐにゴミとして出すのではなく、積極的にリメイクをして資源を大切に
使える地域にしたいです。そうすればゴミの量も少し減るとおもいました。

目指す将来の姿

家庭の中でいらないものが出て、これは何かにリメイクできないかと考えて、家庭の中でリサイ
クルができれば良いと思いました。また、1つのものが生まれ変われば新しいものを買う必要も減る
と思うので、そうしたエコな社会になって欲しいです。

活動の内容

着なくなった服やいらない布をコースター、ペットボトルを傘立て、ペットボトルのキャップをマ
グネットとスマホスタンドにリメイクしました。傘立ては、ペットボトルの底を切り抜いて切り口を
テープで補強して作りました。傘から垂れた水がペットボトルに溜まり、キャップを開けると水が出
せるので衛生面においても綺麗に保てると思います。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

防災対策の見直し！

活動の動機

地球温暖化による気候変動によって、台風、豪雨、異常な高温による山火事など今までにない大きな被害をもたらす災害が多発している状況なので、できる限りの防災対策をしようと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月21日から令和3年8月25日

ゴール

11

解決したい地域の課題

災害がいつ起きるか分からないという危機感を持って生活し、もしもの時に備えて、家の中の工夫な食料の備蓄など、しっかりと準備してほしい。

目指す将来の姿

災害が起きる前に、普段からできる身近な災害対策や安否の確認方法を決め大きな災害がいつ来ても対処できるように一人一人が準備を完璧にしておく。
災害時に、冷静な判断ができるように日頃から予測しながら生活する。

活動の内容

家の中の災害対策
寝室や子供部屋には、大型の家具はなるべくおかない、倒れてもぶつからない位置におく、出入口をふさがない位置に家具を置く。
食料水や食料品の備蓄
飲料水1人1日3リットルを4日分、
食料品1人1日3食を4日分用意
非常持ち出し袋の準備
食料品、貴重品など（緊急時にすぐとりだせるようにする）
避難所の確認
最寄りの市民館に避難する

◆ニックネーム・グループ名（人数）

からしれんこん（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

今現在のゴミの問題について

活動の動機

ゴミの散乱が多く、ゴミの分別やゴミの整理ができていない人がたくさんいるからである。そして、人がものをその場に捨てている人がたまにいるからである。



取組・活動 実施日

令和3年8月22日から令和3年8月29日

ゴール

11 15

解決したい地域の課題

ゴミの増加やゴミの捨てる場所が少なくなり、地球温暖化に影響が出てしまう。そして自然に生きる植物や動物にも被害が及んでしまう問題がある。

目指す将来の姿

ゴミが減り一人一人が環境保全を心がけて、ボランティアの数が増えてゴミのない社会を作る。ゴミ箱に入れたら勝手に分別されるような機械を作ったりして分別を家でも心がけられるような社会を作る

活動の内容

家の周りを掃除したところ、落ち葉やタバコ、マスクなどが落ちていたことが多かったです。今現在コロナでマスクを着用している人が多くなっているのでマスクを外ではずしたりすることが多いと思いました。ゴミの回収日などを確認してゴミを分別してほしいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆたか（ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

川掃除

活動の動機

川が汚れることで、川に住んでいる生き物だけでなく人間にも悪い影響を及ぼすことを知って自分も何か出来ないかと考えたからです。



取組・活動 実施日

令和3年7月25日

ゴール

11 14

解決したい地域の課題

川の汚れで、綺麗な川に住む魚が死んでしまったり、人間に悪い影響を及ぼす問題。

目指す将来の姿

人間と川に住んでいる生き物が住みやすい環境を作ること。

活動の内容

川の周りに落ちているゴミを拾う。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ほたるいか（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

海のゴミを減らそう

活動の動機

私は祖母の家の近くの海を散歩していた時、浜辺にたくさんのゴミが落ちていたのを見て、もっと歩いていて気持ちの良い海にしたいと思いこの活動を始めました。



取組・活動 実施日

令和3年8月10日から令和3年8月16日

ゴール

14 12 11

解決したい地域の課題

観光客によるゴミのポイ捨てを抑えること。また、釣り人による網などのゴミが出るのを出来るだけ抑えること。

目指す将来の姿

人によるゴミのポイ捨てを減らしていき、きれいな海を取り戻すことで、海の環境を守り、生き物も人も暮らしやすい環境をつくる。そうすることで、歩いていて気持ちの良い海の状態を保ち、最終的にSDGsの中でも、特に、14番の「海の豊かさを守ろう」を達成することを目指す。

活動の内容

今年は雨が多かったので、雨の降っていない時に活動を行いました。浜辺を歩きながら様々なゴミを集めて調べると、アルミ缶やビニールなど沢山のゴミがありました。そして、その多くは観光客や釣り人などが捨てていると思われることに気づきました。その対策として、ゴミ箱の設置数を増やすこと、定期的にボランティアを集め積極的に清掃活動を行うこと、そして何より個々がゴミを適切に処理していくことが大切だと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

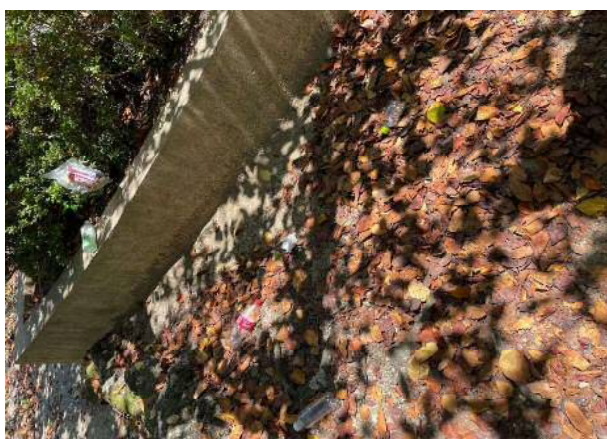
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

公園掃除

活動の動機

よく使う公園に落ち葉とごみがたくさん落ちていて、やはり綺麗な公園の方が利用していて気持ちがいいし、いつも使わせてもらっているのが綺麗にしたいと思いました。



取組・活動 実施日

令和3年8月27日

ゴール

11

解決したい地域の課題

ゴミをポイ捨てる人がいるということ。落ち葉がずっとそのままだれもその落ち葉を掃除する人がいないということ。

目指す将来の姿

ゴミをポイ捨てる人がいなくなるということ。定期的に落ち葉の掃除をする人がいるということ。だれもが利用しやすい公園にすること。もっとこの公園を利用する人が増えること。その利用者が、綺麗に大切に使うということ。

活動の内容

近くの薬局でゴミ袋を買って、近くの市民館でほうきを借りてきました。市民館の人は、いい人で応援してくれました。買ったゴミ袋10枚を全て使い切るまで落ち葉やゴミを集めました。途中で知らないおじさんに飴をもらって応援もしてくれました。このような人達がいることで、僕もやって良かったと思うし、嬉しい気持ちになりました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

遊びやすい公園づくりを

活動の動機

いつも遊んでる公園がすごく汚かったから少しでも綺麗にして遊びやすいようにするためまたいろんな人来てもらいたいから



取組・活動 実施日

令和3年8月26日

ゴール

11

解決したい地域の課題

まずゴミ捨てを〇にする。ゴミが落ちてるとその公園の印象が悪くなる。また草むしりをしたり落ち葉を拾ったりして動きやすいようにする

目指す将来の姿

もっと綺麗で動きやすく見栄えがいい公園にする。またそこが触れ合いの場となるようにしたい。公園が綺麗だとその地域の評判も良くなり人が増えるから公園を綺麗にする。

活動の内容

まずゴミ捨てしてあるゴミを全部拾う。落ち葉がたくさん落ちてるから内側の落ち葉から拾っていった所で大体6枚袋を使った。内側が終わったら外側をそうじた。そこで4枚使って合計10枚使った。合計1時間かかって終わったそのゴミは学校のコンテナに入れて捨てた

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

家庭の新品の未使用品は何円で売れるのか？

活動の動機

昔の日本は3Rが当たり前だったが、戦後の日本は物が溢れてみんなが使い捨てをするようになったことや、今環境問題が深刻になってきていることから、家庭でできることで取り組もうと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月16日から、令和3年8月29日

ゴール

11 12 13

解決したい地域の課題

ゴミの削減と、地球温暖化の防止

目指す将来の姿

3Rのエコ活動をすることで、地球温暖化を防ぎ、使い捨てではなく使い回しをして、ゴミを減らす。そして、限りある資源を有効に使う。

活動の内容

家の中を掃除して、使わなくなったこたつを資源化センターに処理した。次にハッピーセットのおもちゃをマクドナルドに持っていき、おもちゃリサイクルBOXに入れた。そして、新品の未使用はリサイクルショップで買取をしてもらった。たまっていた、牛乳パック、新聞紙、雑誌、ダンボールはカーマホームセンター、マックスバリュ、フィールのリサイクルステーションにリサイクルした。ペットボトルキャップも、回収箱にいれた。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

安全な水を世界中に！！

活動の動機

綺麗で安全な水を使えることが当たり前ではない人も世界中にいることを知ったことがきっかけで世界中で当たり前のように水やトイレを使えるようになって欲しいと思ったから



取組・活動 実施日

令和3年7月27日から令和3年8月15日

ゴール

6 3 11

解決したい地域の課題

インフラが整っていないで綺麗な水が使えなかったり、トイレが無かったりしている地域で綺麗な水を飲めないことで亡くなってしまう命や水を組みに行くために教育を受けられない子供が居るのが課題だと思いました

目指す将来の姿

節水や寄付をして水道設備を整えることで、水を汲みに行ったりする為に学校に通えない子供たちや、水の衛生状態が原因で病気になってしまう人や亡くなってしまう人を減らしたいです。

活動の内容

7月29日～8月7日まで家で出来る基本的な節水を実施してみました。10日間気をつけただけで前の2ヶ月の水道料金より294円安くなっていました。ほかにもろ過の仕組みを知るために簡易ろ過装置を作って実験したけれど、簡易的なものなので思っていたより綺麗にならなかったです。なのできちんとした設備を寄付金で整えることや、きれいな状態を維持する方法の指導をする人を派遣したりすることが必要だと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ゴミ拾い

活動の動機

高校への登下校や用事などで外出する時にペットボトルやお菓子などのゴミが落ちているのを見てこれらも環境に影響を与えと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月28日

ゴール

11 12 15

解決したい地域の課題

タバコやペットボトル、お菓子などのゴミがたくさん落ちており、動植物や、環境に悪影響を与えていること。

目指す将来の姿

現在よりも少しでもポイ捨てされるタバコやペットボトル、お菓子などのゴミの量を減らし、人や動植物が安心して生活できるような環境を作り出したり、少しでも悪影響を与えないようにすること。

活動の内容

川の付近をおよそ1時間ほど歩いて、落ちているゴミを見つけたら軍手を使って拾っていく。1時間ほどたって、キリがいたら、家に戻り拾ったゴミを写真に収めて、そのゴミを種類ごとに分別する。分別し終わったら写真を取り、取り終わったら、そのゴミを正しい方法で片付け始める。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

公園清掃作戦

活動の動機

友達と遊んでいた公園にたくさん葉っぱやゴミが落ちていることに気がついた。
これらを掃除して綺麗にすれば、誰もが利用しやすい公園になるのではと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月27日

ゴール

11

解決したい地域の課題

まだまだゴミが落ちている公園はたくさんあると思うので、そのような公園をなくしていきたい。

目指す将来の姿

いつも綺麗な状態に保たれた公園が多くあり子供からお年寄りの方などたくさんの人がいろいろな目的で利用し公園が地域の交流の場となること。

活動の内容

まずは、公園に下見に行きどの公園にどれくらいの落ち葉やゴミがあるかを調べる。どの公園を掃除するかを決めたら、実行日に掃除していく。この時、落ち葉とゴミは別々の袋に入れて分別しておく。
集めたゴミや落ち葉をごみ捨て場に運んで終了。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

電気の無駄使いをやめよう

活動の動機

最近雨が多く気温が高い日も多く、地球温暖化の要因の一つである電気使用量を削減したいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日から令和3年8月25日

ゴール

13 7 11

解決したい地域の課題

地球温暖化を抑えるためには個人ではなく、地域全体で取り組めることを共有し実行することが必要。

目指す将来の姿

一人一人ができることを考え実行し、支え合って共存していくこと。

活動の内容

暑い時期はエアコンの使用時間が長く電気使用量が多いのでエアコンの設定温度を下げた。電気使用量を下げることはできたと思うが、具体的にどれくらい下げることができたのか分からなかったところが課題です。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

庭のクリーン大作戦

活動の動機

今年は、コロナの関係や母の家事の忙しさ、父の仕事の多さなどによって毎年やっている庭の草取りができていませんでした。夏休みの後半家の庭を見てみると、今までに見たことのない草の量に驚いたからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月21日から令和3年8月22日

ゴール

11 3 7

解決したい地域の課題

自分の家では草がすぐに生えてくることや、害虫が多いことが以前から課題で親がマシなことで困っているため解決したいと思います。

目指す将来の姿

僕は、庭のクリーン活動を実践することで11番の住み続けられるまちづくりを達成することができると思います。庭の草や虫の量を少しでも減らせるように対策などを調べて継続的な方法でやれるように考えて計画しました。

活動の内容

庭に種をまいていないのに雑草が生えてくる原因は、種が風に飛ばされたり、鳥やアリによって運ばれたなどの多く原因がありました。また虫にとって草や花がある場所は住みやすいため、草などを減らせば自然と虫も減ると思いました。その対策として防草シートや砂利を敷くなどがありました。実際に草を取り防草シートと砂利を敷き、植物も虫も住みにくい環境を作ることができました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

つくる責任つかう責任

活動の動機

私は世界中に使えるのに捨てられる物、食べられるのに捨てられる物が多いということを知りこの活動を選びました。



取組・活動 実施日

令和3年8月14日から令和3年8月18日

ゴール

12 11 13

解決したい地域の課題

必要なものだけ買って無駄をなくす
使わなくなった服は捨てるのではなく寄付するなど困っている人達を助けることができるようにする。

目指す将来の姿

必要のないものは買わない、自分の食べられる量だけ食べなものを買うと言ったことを実践することによってつかう責任、つくる責任や地球温暖化などの環境問題を解決したりできる一つの方法だと思う。一人一人が意識していける社会になってほしい。

活動の内容

食品ロスを減らすために買い物リストを作った。最近では着られるのに捨てられる服がたくさんあります。
服の正しい処分方法は自治体のゴミに出す、いらない服を無料で寄付する、リサイクルショップで引き取ってもらうなどいろいろなその中の一ついらない服を無料で寄付するという活動を行いました。
環境問題や困っている人達のためにこういった活動は大切だと思いました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

みゆき公園をきれいにしよう

活動の動機

地域の公園をきれいにし、公園を利用する人達が気持ちよく使えるようにし、公園を利用する人が増えるようにするため。



取組・活動 実施日

8月28日から8月29日

ゴール

11 15 17

解決したい地域の課題

まだ、地域内にはゴミが落ちてることがあり、ポイ捨てをする人もいるので、そういったことを減らしていくこと。

目指す将来の姿

公園をきれいにし、ポイ捨てをする人が罪悪感を感じてポイ捨てする人が0になり、たくさんの人がころよく公園を利用できるようにする。
ゴミを減らして、自然にも人間にも優しい公園をどんどん増やすこと。

活動の内容

みゆき公園に落ちているゴミや落ち葉、大きめの木の棒などを拾いました。みゆき公園をきれいにし、ランニングやウォーキング、家族連れの人たちもたくさんいたので、よりきれいにすることの必要さを感じました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

私たちにできること

活動の動機

今年の夏は暑いと感じ、暑くなっている原因である地球温暖化をとめるために、私たちに何ができるのかと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月20日から令和3年8月23日

ゴール

11 13

解決したい地域の課題

今生きている人たちだけでなく、これから生まれてくる人たちのためにも地球温暖化などの環境問題を解決していきたい。

目指す将来の姿

二酸化炭素の量を減らすことで地球温暖化をとめることができ、今生きている人たちだけでなく、今後生きていく人たちにとって、快適に、過ごしやすい町にする。また、対策を考えることで地球温暖化以外の問題にも解決できるようにする。

活動の内容

1日分の家庭で出るプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。また、ごみの量を減らすよう工夫して同じように1日分のプラスチックごみ、燃えるごみ、生ごみの量を計測することを2日間やる。それぞれの種類のごみで、意識して生活したらどのくらいのごみを減らすことができたかを数値をみて比べる。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

脱食品ロス

活動の動機

この夏開催された東京オリンピックで約13万食の弁当が廃棄されたというニュースで聞いた。さらに世界の飢餓地域への食べ物の援助量の1.5倍ほどの食料が捨てられているとわかったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月1日

ゴール

2 12 11

解決したい地域の課題

家庭での食品廃棄量が食品ロス全体の約半分を占めている。なので家庭での取り組み次第で食品ロス問題は改善されていくだろう。家庭での食品ロスを解決したい。

目指す将来の姿

食べ物が捨てられることのない無駄にゴミが増えない社会。飢餓地域への食品援助量が増えて飢餓で困る人がいない社会。各家庭で廃棄量が少なくなるような取り組みを行なって着実に食品ロスが減少している社会を目指したい。

活動の内容

食品ロスを減らすために普段捨てられる食材を調理してまた食べたいような料理にする。そこで普段なにかと捨てられるパンの耳を使用する。パンの耳はパサパサしているや固いなどと嫌いな人が多いだろうそこでチョコレートで甘くしてラスクみたいにして食べやすくすることでパンの耳が捨てられないようにする取り組みを行った。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

日頃でてる生ごみの利用

活動の動機

世界には、日本のように、資源や食料に困らない国があれば、反対に、貧困により食料がなく、飢餓などでたくさんの人がなくなっている。これらの事をふまえて私たちが行動しないといけないと思った。



取組・活動 実施日

令和3年7月28日から令和3年8月13日

ゴール

2 15 11

解決したい地域の課題

近年はどの地域でも、少子高齢化が進んでいる。私の住んでいる市には周辺地域の中核である大きな駅があり、学校も沢山あるが、地域内での、お年寄りと子どもの交流する機会がないこと。

目指す将来の姿

今回の生ごみの利用などをさらに活用することなどで、ゴミを扱う大変さを知り、これからは心にも余裕をもって街中におちているお菓子のごみや落ち葉などを積極的に拾い、公園などを、子どもたちが遊べるような環境を作り、地域の活性化をしていきたいです。

活動の内容

7月28日から8月3日の1週間にでる生ごみの量を8月4日から8月10日の1週間で、約半分にまで減らすことを目標に、排出した生ごみを効率よく、無駄がないように利用する方法を考え、実行した。

例えば、「卵の殻を、粉々にくだいてベランダでそだてているいちごやトマト、その他植物の植木鉢の土の中に混ぜることで、肥料として使う」などを行うことで、ゴミの排出量を減らしてゴミを焼却する費用が抑えられるなど。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

課題終わらねえーツツツツ諦めます（ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ゴミの分別で環境整えようぜ！

活動の動機

豊橋市は一時期ゴミ処理場が壊れたりして、ゴミの分別が問題になったりしていたので環境のためにはまずゴミ分別だなあ、と思った

取組・活動 実施日

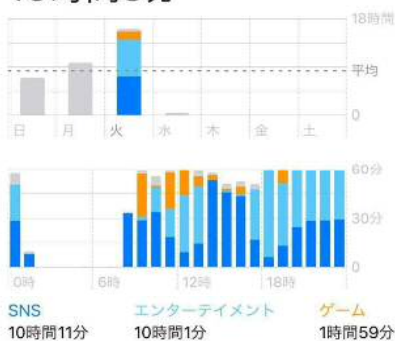
令和3年8月23日

ゴール

11

昨日、8月31日

16時間8分



解決したい地域の課題

ゴミの分別について
うちのマンションのゴミ捨て場だけでも、壊すゴミの日じゃないのにそういうものが置かれていたり、生ゴミが置かれて悪臭を放っていることもあるのでそこをなんとか解決したい

目指す将来の姿

地域に住む人だけでなく、全国の人がリサイクルやゴミの分別がしっかり出来るようになり、ゴミ処理にかかる金も減り、リサイクルも捗り、結果地域がいい感じになる
あとゴミのことは海外もつたわってほしいと思っています

活動の内容

とりあえず、自分で出来ることから始めました
ゴミの分別です
まずゴミカレンダーをみて把握して、家族のゴミ出しを手伝ったり、自分で出したゴミもしっかりと分別しました
祖母の遺品整理で出てきた壊すゴミ(?)もゴミ処理じょうに直接持っていきました
貴重な経験でした
不法投棄はダメだなと思いました